

## 平成30年度四街道市下水道事業決算について

### ・経営状況

平成30年度の収益的収支については、収益総額が平成29年度に比較して 4,162 万 6,389 円 (2.3%)の増で 18 億 5,866 万 6,754 円となりました。これに対する費用は、費用総額で平成29年度に比較して 3,926 万 5,580 円(2.2%)の増で 18 億 5,628 万 5,238 円となりました。

収支内訳は、営業収益 10 億 6,199 万 4,036 円に対し営業費用は 17 億 4,894 万 7,143 円で、差し引き 6 億 8,695 万 3,107 円の営業損失となり、営業外収支の 6 億 8,933 万 4,623 円の利益を加えた平成30年度の純利益は 238 万 1,516 円となり、平成29年度に比較して 236 万 809 円(11,401.0%)の増益になりました。

### ・建設関係

平成30年度の建設改良事業については、旭ヶ丘地先において、約 400 メートルの下水道管改築工事を行い、管渠の長寿命化を図りました。